

## Zscaler UVM で脆弱性管理と サイバーセキュリティ文化を強化

LifeLabs は、370 の拠点を有するカナダ最大の医療検査診断会社で、1,500 万人以上の顧客にサービスを提供しています。健康情報の分析から得られる実用的なインテリジェンスを提供することで、顧客が自らの健康状態を管理し、より健康的な生活を送れるように支援しています。

LifeLabs の CISO 兼 IT シェアード サービス担当バイス プレジデントである Mike Melo 氏は、2018 年に同社に入社して以来、大きな変革を目の当たりにしてきました。Melo 氏は次のように話します。「私たちは、厳しく規制された組織であり、さまざまなプライバシーの義務に従っています。LifeLabs の目標は、医療におけるサイバーセキュリティの実践を最前線でリードすることです。世界中の医療機関は、機密性の高い公衆衛生情報 (PHI) を管理しているため、攻撃者からますます狙われるようになっています。だからこそ、最も安全な方法で顧客情報の保持と管理を行うことが、お客様に対する当社の最大の責任であると考えています」

Melo 氏はさまざまな関係者ととも、業界標準と規制要件に厳密に準拠しながら、脆弱性管理 (VM) の課題への対処を主導してきました。しかし、CVE を調べるという従来のアプローチは機能しませんでした。「私たちの部署が求めていたのは、ビジネスのコンテキストを脆弱性に正しくマッピングし、リスク評価に基づいた結果を導き出し、そして組織を危険にさらしているものを可視化してリスクを低減するソリューションでした」



### 企業情報

所在地  
トロント

顧客規模  
6,500 人の従業員

### 背景

LifeLabs は、検査診断情報とデジタルヘルスコネクティビティシステムを扱うカナダ有数のプロバイダーです。1,500 万人以上の顧客にサービスを提供し、従業員は 6,500 人以上のほります。

設立：1969 年

こうした背景から、Melo氏はAvalorとの連携を開始しました。Avalorはその後、Zscalerに買収され、Zscaler Unified Vulnerability Management (UVM)として再ブランド化されました。Zscaler UVMは、従来の脆弱性の検出と悪用される可能性を示すフィードを取り込み、その他多数の調査結果とビジネスコンテキストを追加します。次に、その情報を関連付けて強化し、リスクを軽減するために必要なアクションをコンテキスト化し、それに基づいて優先順位を付けてリスト化します。

「対処したかった最大の領域の1つが、ペネトレーションテストの結果です。この取り組みをサイロ化させるのではなく、当社のVM管理プログラムに統合したいと考えていました。Zscaler UVMを使用すると、これらすべての情報が取り込まれ、コンテキストに基づいた優先順位付けが行われます。そして、当社の緩和策も考慮された総合的かつ実用的な情報を得ることができます。この製品には本当に満足しています」

UVMのリスク計算では、要因の組み合わせによって優先度が上下しますが、リスクスコアを作成する要因の重要度は、微調整したり、変更したりすることができます。Melo氏は、要因と重要度を変更できるこの機能をメリットの一つと考えています。「自社のデータの中には完全に信頼できないものもありますが、UVMではツール内の計算方法を変更できるため、非常に効率的です。また、このプラットフォームだけでレポートを作成できるという点も画期的です」

LifeLabsはZscaler UVMを使用して、重要なアプリケーションに関連するリスクの把握に注力しています。これにより、セキュリティ部門とビジネス部門のやり取りが一変しました。「ビジネス部門が使用する重要なアプリのリスクが高まっている状況について話し合い、何らかの変更が必要であることを説明できるようになりました。たとえば、異なるメンテナンス期間を設ける、ビジネスプロセスを再考する、あるいはユーザーがフィッシングの被害に遭い、リスクスコアが上がっている場合は、トレーニングをさらに実施するなどといった改善案を提示できます。今では、ビジネス部門とより有意義な話し合いができるようになっています」

「Zscaler UVMを使用すると、これらすべての情報が取り込まれ、コンテキストに基づいた優先順位付けが行われます。そして、当社の緩和策も考慮された、総合的かつ実用的な情報を得ることができます。この製品には本当に満足しています。」

—CISO兼ITシェアード サービス  
担当バイス プレジデント  
Mike Melo氏

Zscaler UVM はまた、取締役会への報告においても Melo 氏をサポートしています。Melo 氏はサイバーセキュリティのパフォーマンスを示すために、ビジネス コンテキストにリアルタイムで関連付けたリスク スコアを含む、より意味のある指標をカスタマイズしてプラットフォームに追加しました。「経営幹部から当社のセキュリティの最新状況について聞かれますが、UVM のようにいつでも信頼できるものがあれば、そうした質問にも簡単に答えられます。リスクに関する最新情報をリアルタイムで得られるため、どこにリスクがあるのかをいつでも説明できます」

## Zscaler UVM を導入した LifeLabs が実現した主なメリット：



**リスク軽減の促進：**UVM は、脆弱性管理をビジネス目標と一致させることでリスク軽減を促進するため、よりの確かつ効果的な対応を取ることができます。



**セキュリティ部門とビジネス部門の連携強化：**LifeLabs の部門間でビジネス リスクと脆弱性の数について共通認識を持って話し合えるようになり、各部門が現在のリスクをより詳細に把握できるようになりました。



**報告の強化：**UVM では、経営幹部が意思決定するための明確な指標とインサイトが提供されるため、サイバーセキュリティの取り組みの有効性を可視化できます。

「経営幹部から当社のセキュリティの最新状況について聞かれますが、UVM のようにいつでも信頼できるものがあれば、そうした質問にも簡単に答えられます。リスクに関する最新情報をリアルタイムで得られるため、どこにリスクがあるのかをいつでも説明できます」

—CISO兼ITシェアード サービス  
担当バイス プレジデント  
Mike Melo氏



Experience your world, secured.™

### Zscaler について

Zscaler (NASDAQ: ZS) は、より効率的で、俊敏性や回復性に優れたセキュアなデジタル トランスフォーメーションを加速しています。Zscaler Zero Trust Exchange は、ユーザー、デバイス、アプリケーションをどこからでも安全に接続させることで、数多くのお客様をサイバー攻撃や情報漏洩から保護しています。世界 150 拠点以上のデータ センターに分散された SASE ベースの Zero Trust Exchange は、世界最大のインライン型クラウド セキュリティ プラットフォームです。詳細は、[zscaler.jp](https://zscaler.jp) をご覧いただくか、Twitter で [@zscaler](https://twitter.com/zscaler) をフォローしてください。

© 2024 Zscaler, Inc. All rights reserved. Zscaler™, Zero Trust Exchange™, Zscaler Internet Access™, ZIA™, Zscaler Private Access™, ZPA™, [zscaler.jp/legal/trademarks](https://zscaler.jp/legal/trademarks) に記載されたその他の商標は、米国および / または各国の Zscaler, Inc. における (i) 登録商標またはサービスマーク、(ii) 商標またはサービスマークです。その他の商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。